

第86回日本学生氷上競技選手権大会要項

1. 大会名

第86回日本学生氷上競技選手権大会

2. 主催

日本学生氷上競技連盟 帯広市 帯広市教育委員会

3. 主管

北海道スケート連盟 北海道アイスホッケー連盟
第86回日本学生氷上競技選手権大会日光市実行委員会

4. 後援

(公財)日本スケート連盟 (公財)日本アイスホッケー連盟
北海道 北海道教育委員会 帯広商工会議所 (一財)帯広市文化スポーツ財団 帯広市体育連盟

5. 期日

平成26年1月5日(日)～9日(木)

6. 会場

明治北海道十勝オーバル 帯広の森スケートセンター
帯広の森第二アイスアリーナ 帯広の森スポーツセンター

7. 競技

- ① 競技種目は、スピードスケート、フィギュアスケート、およびアイスホッケーとする。
- ② それぞれ部門別競技要項により、男女別に学校対抗をもって競技を行う。

8. 表彰

- ① 各部門の表彰は、それぞれ部門別競技要項による。
- ② 男子の部 S・F・H、女子の部 S・F 各競技の成績順位により、1位8点、2位7点、……、8位1点(H部門の5位～8位は2.5点)を与え、合計点によって総合順位を決定し、優勝校に寛仁親王牌、上位4校に賞状を授与する。

9. 参加資格

- ① 日本学生氷上競技連盟に所属し、平成25年度登録名簿に記載されている選手であること。
- ② 各競技別の参加資格および出場制限は、部門別競技要項による。

10. 参加申込

- ① 参加申込はメールにより行う。申込方法は部門別参加申込方法による。
- ② 参加料は、下記参加申込口座に大学名で振り込むこと。
- ③ 手続き期限は、平成25年11月20日(火)【期限厳守】
ただし、アイスホッケーの予選競技会参加の大学は、競技会終了後直ちに申し込むこと。

大会事務局 (申込書送付先メールアドレス)

- ・スピード部門 gakuren-speed13@hotmail.co.jp
- ・フィギュア部門 gakuren-figure13@hotmail.co.jp
- ・ホッケー部門 gakuren-hockey13@hotmail.co.jp

参加申込口座 ◎スピード部門

三菱東京UFJ銀行 池袋支店 普通口座 5317810
ニホンガクセイヒヨウジヨウキョウギレンメイ スピードブモン オノジママコト

◎フィギュア部門

三菱東京UFJ銀行 池袋支店 普通口座 5317802
ニホンガクセイヒヨウジヨウキョウギレンメイ フィギュアブモン オノジママコト

◎ホッケー部門

三菱東京UFJ銀行 池袋支店 普通口座 5638488
ニホンガクセイヒヨウジヨウキョウギレンメイ ホッケーブモン オノジママコト

11. 大会参加料

S・F部門……………1名 8,000円
H部門……………1名 6,000円

12. 宿泊案内

第86回日本学生氷上競技選手権大会宿泊要項による。

13. 開 会 式

平成26年1月5日(日) 14:00～
会場：帯広とかちプラザ

14. 閉 会 式

平成26年1月9日(木) 15:30～
会場：明治北海道十勝オーバル

フィギュア部門競技要項

1. 参加資格

- (1) シングルスケーティング(男子)
 - ・ Aクラス (公財)日本スケート連盟バッジテスト7・8級
 - ・ Bクラス (公財)日本スケート連盟バッジテスト5・6級
 - ・ Cクラス (公財)日本スケート連盟バッジテスト3・4級
および各都道府県スケート連盟テスト部長による「3級エレメンツ2課題残し証明書」の発行を受けた者
- (2) シングルスケーティング(女子)
 - ・ Aクラス (公財)日本スケート連盟バッジテスト7・8級
 - ・ Bクラス (公財)日本スケート連盟バッジテスト5・6級
 - ・ Cクラス (公財)日本スケート連盟バッジテスト3・4級
および各都道府県スケート連盟テスト部長による「3級エレメンツ2課題残し証明書」の発行を受けた者
- (3) アイスダンス
 - ・ 選手権クラス 該当シーズンにおいて(公財)日本スケート連盟主催のシニア選手権大会への出場資格を有するカップル
 - ・ 準選手権クラス カップルのいずれかがブロンズ以上
(ただし、選手権クラスの出場資格を持つカップルは、該当シーズンにおいて、(公財)日本スケート連盟主催のシニア選手権大会に出場していない場合のみ、準選手権クラスへの参加を認める。)

※上記の級は選考競技会申し込み締め切りまでに取得のこと。

2. 出場制限

- (1) Aクラス…………… 男女ともに、東西選考競技会上位大学より計36名
ただし、1校男女各3名を上限とし、前年度上位3校はシード校として1名分の出場枠を持つこととする(補欠1名)
- (2) Bクラス…………… 男女ともに、東西選考競技会上位大学より計28名
ただし、1校男女2名を上限とする(補欠1名)
- (3) Cクラス…………… 男女ともに、東西選考競技会上位大学より計28名
ただし、1校男女2名を上限とする(補欠1名)
- (4) アイスダンス… 規制は特に設けない
- (5) 外国籍学生の出場は1校につきA・B・Cクラスそれぞれ1名以内とする。

3. 競技課題

- | | | | |
|--------------|---------------------|-------------------|--------------|
| (1) Aクラス | ショート・プログラム | ISUシニア課題 | 2分50秒以内 |
| | フリー・スケATING | ISUシニア課題 | 男子4分30秒/女子4分 |
| (2) Bクラス | フリー・スケATING | ISUジュニア課題 | 男子4分/女子3分30秒 |
| (3) Cクラス | (公財)日本スケート連盟ノービスB課題 | | 男子3分/女子2分30秒 |
| (4) アイスダンス | | | |
| 選手権クラス…………… | パターンダンス | (ISUシニア課題) | |
| | フリーダンス | (ISUシニア課題) | |
| 準選手権クラス…………… | パターンダンス | (フォーティーンステップ) | |
| | フリーダンス | (ISUベーシック・ノービス課題) | |

※ ただし、男女Aクラスのフリー・スケATINGは、ショート・プログラムの結果上位各24名までが出場できる

4. 採点方法

ISUジャッジングシステム

5. 得点方法

- (1) A・B・Cクラスそれぞれ出場人数の逆転法によって、学校得点を決定する。
- (2) Aクラス25位以下については、S・Pの結果をあてる。
- (3) 学校対抗は、合計得点により順位を決定する。同点の場合は、上位入賞者による。
- (4) 3部門総合の学校対抗については、Aクラスの結果をあてる。
- (5) アイスダンスは学校対抗の対象としない。

6. 表彰

- (1) 個人 : フィギュア会場にて、男女A・B・Cクラス各8位まで賞状を授与する。
アイスダンス: フィギュア会場にて、各クラス上位3位まで賞状を授与する。
- (2) 団体 : フィギュア会場にて、男女Aクラスの優勝校に優勝杯、男女A・B・Cクラスそれぞれ3位までの学校に賞状を授与する。